



**【必要添付書類について】** ※ 本申請書とともに、下記資料を必ず提出してください。

1. 応募活動の収支計画（追加資料がある場合）
2. 助成活動の途中経過報告（継続申請の場合）
3. 申請者の概要が分かる資料（定款、規約、運営規則等を含む）
4. 直近2期の事業報告書と収支予算書
5. 今年度事業計画書と収支予算書

代理申請団体ご担当者様へ

**海外の活動団体（＝申請団体）についての記入上の注意事項**

1. 申請事業につき、海外で活動する予定の団体について記入してください。対象団体は活動を確約している団体とし、打診段階（同意未取得）の団体については記入しないでください。
2. 対象とする団体は、海外の法人格を有する団体またはこれと同程度に社会的な信頼を得ている任意団体とします。
3. 申請事業につき、協力を確約している団体がある場合は、別紙に記入の上 WORD 又は PDF にて提出してください。

活動テーマ		対象とする 主な鳥類	(特定できない場合「野鳥」)
活動エリア (国名、地域名)			
助成申請 金額	千円	左記助成申請金額のうち 代理申請団体の希望金額・割合	★上限は40%です ※ 千円 <sup>注</sup> / %
助成対象事業 の活動実施 期 間	西暦 年 月 ～ 西暦 年 月		
助成申請事業 の活動目的と 概 要	(このスペースの範囲内でご記入下さい。)		
推薦団体名	団体名：		
最近の当基金 助 成 歴	(該当にチェックを入れてください) <input type="checkbox"/> 3年前 <input type="checkbox"/> 2年前 <input type="checkbox"/> 前年度 <input type="checkbox"/> 今回初		

**注) 助成決定額が申請金額と異なった場合、助成金の内訳は、助成決定額×本欄記載の配分割合で計算した金額とします。(千円単位)**

**申請団体の今年度（申請年度）活動計画・資金計画**

1. 助成申請事業の活動計画（時期・具体的な活動計画等）

助成申請事業の活動計画

2. 収入の部（申請案件についての全収入計画を記入してください）

★代理申請団体の予算額は申請団体の助成希望金額の40%以内です

項目	内 訳	予算額（千円）	備 考
① 当助成金 ※前頁に記載の金額を記入	申請団体		
	代理申請団体	※	
② 他機関助成金			
③ 会費・参加費	メンバー会費・参加費等		
④ その他			
年間収入合計（A） （（A）＝以下3.（ア）＋6.（イ）となるように）			千円 千円
			（うち、代理申請団体が受ける当助成金 千円）

3. 支出の部（鳥類保護活動に係る申請案件についての全支出計画を記入してください）

※「経費費目」の項目は例示です。適宜、費目名を修正してご記入ください。活動団体の経常費（人件費、賃料等）は対象外。

※経費費目（例示）	予算額（千円）	経費明細（調査研究が複数の場合はその別と明細）
当基金助成金からの支出予定内訳	<b>【機材・材料費】</b>	（品目・単価・個数等を記入）
	カメラ、双眼鏡、PC、附属品などの機材、巣箱等の材料費	
	<b>【旅費・講師謝金・アルバイト費】</b>	（単価・往復旅費・宿泊費・日数（ルート）・利用者数・講師等人数等を記入）
	航空券、交通費、宿泊費などの旅費、講師謝金等	
	<b>【事務消耗品】</b>	（品目・単価・個数等を記入）
	事務用品、コピー代、写真代、電池など消耗品	
	<b>【通信費】</b>	（品目・単価・個数等を記入）
切手・はがき代等		
<b>【その他の事業経費】</b>	（品目・単価・個数等を記入）	
申請団体主催行事のための会場費、教材・パンフ印刷費など		
支出合計（ア）	千円	

4. その他

代理申請団体との関係など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・代理申請団体との関係等</li> <li>・事業報告書、収支決算書などの資料があれば提出してください（任意）。</li> </ul>
本事業に申請した理由	

複数年助成を希望する  
場合の事業計画  
(最長3年)

活動予定地の地図 ※活動地域が特定できるよう、概略の地図を記入（もしくは添付）してください。

活動予定地住所：

<所在地地図>

申請団体の主な活動実績等

5. 助成決定となった場合の申請団体の助成金受取口座

<b>【ご注意事項】</b> 口座情報に間違いがあると、助成金の振込が大幅に遅れることがあります。	
お振込先金融機関名	
お振込先支店名	
お振込先金融機関住所	
SWIFTコード（必須）	
IBANコード（欧州は必須）	
お受取人名（法人口座名義）	
口座番号	
お受取人の住所	

6. 代理申請団体に関する事項

代理申請団体名			
※経費費目（例示）		予算額（千円）	経費明細（調査研究が複数の場合はその別と明細）
当基金助成金からの支出予定内訳	<b>【旅費】</b> 航空券、交通費、宿泊費などの旅費等		(単価・往復旅費・宿泊費・日数(ルート)・利用者人数等を記入)
	<b>【通信費】</b>		
	<b>【その他の事業経費】</b>		
	支出合計（イ）		

## 助成決定となった場合の助成金振込口座（代理申請団体用）

＜注意①＞口座情報に間違いがあると、助成金の振込が大幅に遅れることがあります。

＜注意②＞ゆうちょ銀行をご指定の場合、支店名欄には振込用の店名（3桁の漢数字）、口座番号欄には7桁の振込口座番号をご記入ください。ゆうちょ銀行の「通常貯金」も「普通預金」として取り扱います。

<b>お振込先</b>	(○をおつけください) 銀行 信用金庫 信用組合 農協		支店 出張所 営業部
<b>預金種別</b>	<b>普通預金</b>	<b>口座番号</b>	
<b>お受取人</b>	<b>フリガナ</b>	●フリガナは、1つのマスに一文字ずつご記入してください。●カタカナ左づめでご記入ください。	
	<b>口座名義</b>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【ご留意事項】 助成金受取口座が法人名の場合、法人名の他、代表者の肩書や代表者名までの記載が必要です。その場合、洩れなく正確にご記入ください。 不明な場合は、口座を開設した金融機関にご確認ください。</p> </div>	

### 【申請団体・代理申請団体 共通】

#### 反社会的勢力ではないことの表明・確約に関する同意

私（法人の場合は、当該法人の役員等を含みます。）は、次の①の各号に掲げる者もしくは②の各号のいずれかに該当し、もしくは③の各号のいずれかに該当する行為をし、または①もしくは②にもとづく表明・確約に関して虚偽の申告をしたことが判明した場合には、通知により貴公益信託からの助成金・奨学金等の交付が廃止されても異議を申し立てず、既に貴公益信託から受給した助成金・奨学金等の全額を直ちに貴公益信託に返還いたします。また、これにより手数料、費用、損害が生じた場合でも、いっさい私の責任といたします。

①現在、次の各号に掲げる者（以下これらを「暴力団員等」という。）のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約いたします。

- A. 暴力団
- B. 暴力団員
- C. 暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者
- D. 暴力団準構成員
- E. 暴力団関係企業
- F. 総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等
- G. その他前各号に準ずる者

②現在、次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約いたします。

- A. 暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること
- B. 暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
- C. 自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること
- D. 暴力団員等に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること
- E. 役員または経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること

③自らまたは第三者を利用して次の各号に該当する行為を行わないことを確約いたします。

- A. 暴力的な要求行為
- B. 法的な責任を超えた不当な要求行為
- C. 取引に関して、脅迫的な行為をし、または暴力を用いる行為
- D. 風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて貴公益信託の信用を毀損し、または貴公益信託の業務を妨害する行為
- E. その他前各号に準ずる行為

申請事業について協力を確約している団体がある場合にご記入ください。

【別紙】

申請団体以外の団体		
1	正式名称	
	代表者名	
	所在地	
	連絡先メールアドレス	
2	正式名称	
	代表者名	
	所在地	
	連絡先メールアドレス	
3	正式名称	
	代表者名	
	所在地	
	連絡先メールアドレス	